

【CL名】菅原さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年10月21日 【作成時間】45分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

仕事について前向きに考えられず、この年で働いていない自分は負け組と感じている。大学進学を断念したとき昇屈になってしまい、いろいろな仕事をしながら、就職活動に気持ちが持ち上がらない。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) 大学進学を断念せざるを得なかったときの気持ちが同感で、信頼関係が構築できつつある点。
(悪) 相談者が今抱えている思いをどこまでかにお話しているか、周りの方との関係性が同感からなる点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 今後の職業選択をする上で判断基準となる価値観の自己理解不足と、高卒では相談者が希望するようには仕事に就けないという思い込みと仕事理解不足が考えられる。

②その根拠 「(や/れ/い/を)感じている」と、「仕事に対して前向きに考えられていない」という発言から自己理解不足、「そこから昇屈になった」、「父親と同様道を辿らう」、「高卒だとその辺が厳しい」という発言から仕事に対する思い込みと仕事理解不足があることが見受けられる。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

大学進学を断念せざるを得なかった相談者に寄り添い、引き続き信頼関係を構築するよう努める。就職活動に失敗して昇屈になってしまった過去の思いを傾聴し、気持ちを整理する。その上でこれまでの経験を振り返り、培われてきた能力やこれから仕事をする上で大切にしたい価値観を明確にしていける。job-tagなど職業情報提供サイトを活用しながら、視野を広げて自身の価値観に合う仕事を探すのを助け、一緒に就職活動の行動計画を作成する。これにより、相談者が幅広い選択肢の中から主体的に意思決定できるよう支援を行う。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述)解答用紙